

家庭学習の手引き

府中第八小学校 3年

【やくそく】

- ① 学習する時こくを決め、自分から進んで取り組みましょう。
- ② しずかなところで集中して取り組みましょう。
(テレビやゲームをけしましょう)
- ③ 30分をめやすに学習しましょう。
- ④ 文字や数字は、ていねいに書き、ノートをつかい方をくふうしましょう。
- ⑤ ノートには、日づけ、べん強のだい、はじめた時こく、おわった時こくをかきましょう。
- ⑥ ドリルや問題に取り組んだあとは、かならず丸つけとまちがいなおしをしましょう。

☆☆☆こんな学習に取り組んでみましょう☆☆☆

【国語】

- ・新しいかん字のれん習 ・かん字や言葉のいみ、つかい方をしらべる
- ・ししゃ(教か書の字をていねいに書きうつす)
- ・作文や日記、しを書く ・読んだ本のかんそう文を書く
- ・文作り ・ローマ字の練習

【算数】

- ・ドリルの計算れん習 ・もんだい作り ・教か書のもんだいをふく習する
- ・しらべたことをひょうやグラフにあらわす ・習った図形でもよう作りをする

【社会】

- ・教か書で習ったことをまとめる ・地図記ごうをしらべる
- ・地図をかいてみる ・ふ中市についてしらべてまとめる

【理科】

- ・教か書で習ったことをまとめる ・しょくぶつやこん虫のかんさつ日記を書く
- ・しょくぶつやこん虫、じ石や電気などについてしらべたことをまとめる
- ・図かんをつかって、しょくぶつやこん虫についてくわしくしらべる

【その他】

- ・テストやプリントのまちがいなおし、ふく習をする
- ・新聞やニュースのかんそうを書く
- ・持ち帰ったタブレットで、eライブラリーに取り組む



【府中市しらべ】

府中市の土地のようす

・多ま川の近くの土地はひく、中おう自動車道よりさらに北の土地は6～7メートルくらいのがけがあって、高くなっています。このがけを「ハケ」といいます。

府中市をとおる電車

・府中市内には、なんぶせん、むさしのせん、せいぶ多ま川せん、けいおうせんが通っています。

府中市の土地のつかわれかた

・田んぼや畑などは、多ま川に近い南のほうに多くあります。商店がいなどのお店は、北のほうのえきの近くに多くあります。

【ししや】

※教科書の詩や文をていねいに書き写す。

あおぞら

そらがまぶしい、

このわたしの上に。

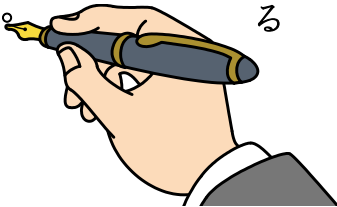
あそこの牛の上に。

あの山の上でいきている

一本の松の上に。

みんなおんなじに

青く青くすんで……



【新聞記事のかんそう】

れいわ〇ねん〇月〇日

北極海の氷、温暖化で小さく 過去2番目

アメリカの国立雪氷データセンター（NSIDC）は、今年の北極海の海水の面積が、人工衛星による観測を始めた1979年以来、2番目に小さくなったと発表しました。今年（2017年）は9月9日に最小に達したとみられ、面積は433万平方キロ。これはNSIDC提供、



白い部分が海水で、外側の線は1979～2000年の海水の平均的な広がり。これまでの最小は07年の417万平方キロ。温暖化の影響で北極海の夏の海水の面積はこの5年間、過去の平均を大きく下回る傾向が続いているといわれています。

（朝日小学生新聞）

地球の気温が上がることで、北きよくの海のおりがどんどん小さくなることがわかりました。この5年間は、とくにおりが小さくなっていることを知り、びっくりしました。おりがとけると、海面が上がって、海にしずんでしまう国も出てくると聞いたことがあるので、なんとかして地球おんだん化をくい止めなければいけないと思いました。わたしたち小学生にもできることを考えたいです。

学習のしかたのれい ②



かけ算の言葉の式をおぼえよう

O/O (日付)

めあて

かけ算の言葉の式をおぼえる。

ポイント

教科書 上 P21

言葉の式①

かけられる数 × かける数 = 全部の数

言葉の式②

1つ分の数 × いくつ分の数 = 全部の数

問題

チョコレートが1箱に12こずつ入っています。箱は、4箱あります。

チョコレートは、全部で何こあるでしょう。

言葉の式) 1箱分の数 × 箱の数 = チョコレート全部の数

学習感想

かけ算は1つ分がいくつあるかで計算すると分かった。

自分で決めます

何のどこを見て勉強したか記録しておきます。

めあてを達成するためにおぼえておくこと、大事なことを書いておこう

めあて 句読点をふく習しよう

ポイント

丸(。) 句点 文の終わり

点(、) 読点 意味の切れ目

父は銀行に行きました



父は、銀行に行きました。

点や丸をいしきして、文章を書いてみよう。

学習感想

意味の切れ目がどういうことか分からなかった。

意味の切れ目について考えて文章を書いていきたい。